

よさこいクラブ高知

平成26年3月号 第194号

発行者：高知県老人クラブ連合会 高知市朝倉戊 3 7 5 - 1 電話 (088) 844-9154



高知城の紅梅（撮影：土佐市老連 萩野 善久）

～全老連の新しいメインテーマ～

伸ばそう!健康寿命、担おう!地域づくりを

「全国100万人会員増強運動に取り組もう」

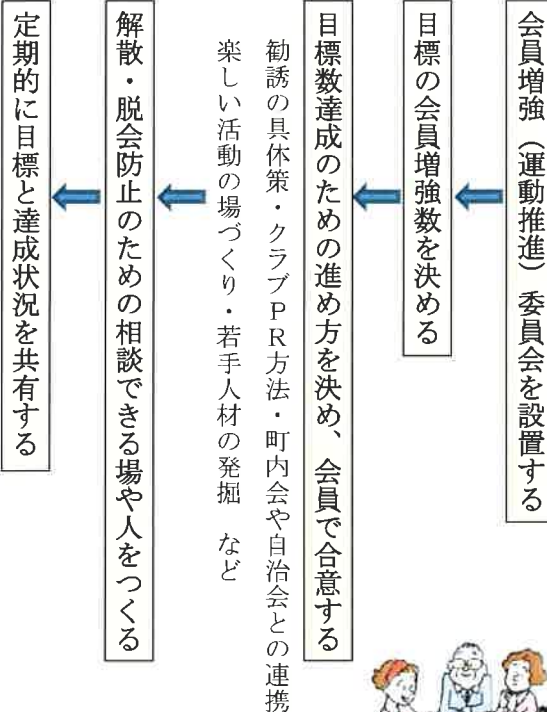
全国100万人会員増強運動に向けて

クラブ数・会員数の減少防止は、全国の老人クラブ共通の課題です。

全国老人クラブ連合会では、『100万人会員増強運動』（26年度から5年間で100万人の会員を増やす）が全国一斉に始まります。

本県でも県老連、市町村老連、単位クラブが一丸となって会員増に取り組んでいきます。

単位クラブや市町村老連での取組



全国で会員増強を達成した成功事例をもとに、

次の3つの取り組みを推進します。

● 勧誘から始めよう！

- * 若手が中心となって活動しよう
- * スポーツ・健康づくり・趣味などを
勧誘材料にしよう

● クラブをPRしよう！

- * 入会前に体験してもらおう
- * 活動旗や会報をつくりクラブの良さを
理解してもらおう

● クラブをつくらう！

- * 休会・解散クラブを復活しよう・校区単位でまとめよう
- * 自治会高年部をクラブにしよう

高知県老人クラブ連合会

会長 加藤 美代治



昨年は地域文化伝承館に多くの方がご参加いただき誠にありがとうございました。おかげさまで大成功の裡に終了することができました。

改めて皆様方にお礼を申し上げます。

今年度から全国で100万人会員増強運動が始まります。

この運動は年3%程度会員を増やすことにより5年間で100万人の会員増を目指すものです。

県老連でも「会員増強運動推進委員会」を設置して具体的な数値目標を決めるとともに、市町村と連携して目標達成に取り組みたいと考えています。

全国に遅れを取ることのないよう皆さん一緒に取り組みましょう。

地域文化伝承館で築いた団結力をもってすればきっと達成できると確信しています。

平成26年度7つの重点取り組みが決まりました。

一、目標を設定して会員増に取り組みよう！

全老連の目標によると、高知県老連では平成30年度までに5,600人、単年度では1,100人の会員増に取り組みることになっています。本県では年間1,500人程度会員減となっていますので、目標どおり達成するためには単年度2,600人(1単位クラブ4人)会員を増やさなければなりません。

県老連にも「会員増強運動推進委員会」を設置しますが、単老・市町村老連でも推進委員会を設置して、目標と具体的な戦略を持つて会員増へ取り組みましょう。

また、その成果を発表・顕彰する場合も設けます。

二、高知市老連の県老連復帰を実現しよう！

平成26年1月14日の県老連・高知市老連正副会長会で具体的な話し合いがなされ、復帰に向けて大きく前進しました。

今後、お互いの組織決定を経なければなりません、27年4月に復帰が実現するよう取り組みを進めます。

三、認知症になっても生涯支え合う老人クラブをつくらう！

平成25年度は10市町村で地域リーダーを中心に認知症をよく知り予防する取組を行いました。この中から、26年度は県内2市町村で地域で認知症を見守る仕組みづくりを行います。

四、若手高齢者スポーツ交流大会を開催しよう！

若手高齢者が参加したくなるスポーツ大会を若手が開催することにより、会員増と若手高齢者の企画力や指導力を育成します。

競技はボーリングとソフトボールを予定しています。

五、元気ハツラツ交流会(仮称)を開催しよう！

地域文化伝承館で得られたパワーを磨いていくためには全市町村が一つになれる、そして何よりも楽しい活動発表の場を持つことが大事です。

芸能大会にこだわらず、企画から開催までみんなで知恵を出し合い、若手や女性委員が活動する場として新たな交流会を開催します。

六、女性委員会設立20周年記念事業を成功させよう！

女性委員会は、これまでリーダー研修会を始め、ふれあい元気村、元気ハツラツ交流会、地域文化伝承館、健康づくりなどで多くの実績を残してきました。

20周年を機に一層の活動強化を図るため記念事業を行います。

七、退職者の地域デビューを支援し、老人クラブに若手高齢者を呼び込もう！

会社や官庁を退職してボランティア活動を始めた方がどこに相談したら良いのかわからないという声をよく聞きます。

こうした人に対し、ボランティアに必要な知識と活動の場を一体的に提供する事業を県老連のホームページを使って行います。

会員の皆様が参加できる行事

一般の方の参加も歓迎です。お誘い合わせの上参加をお願いします。

イベント
情報

単位クラブ会長など現在リーダーとして活躍している人、
将来活躍が期待される人

○ブロック別リーダー研修会

室戸・安芸	* 7月15日(火)	北川村公民会館
幡多	* 7月25日(金)	ふるさと総合センター(黒潮町)
高幡	* 8月1日(金)	窪川四万十会館(四万十町)
中央東	* 9月3日(水)	高知県立青少年センター(香南市野市町)
中央西	* 9月12日(金)	仁淀川町中央公民館



介護予防を学びたい方

○介護予防ブロック別研修会

「介護予防～いつまでも笑顔で元気に過ごそう～」

講師：訪問看護ステーションおたすけまん 理学療法士 岡崎 明美

幡多	* 5月16日(金)	宿毛市中央公民館
室戸・安芸	* 5月20日(火)	安田町文化センター
高幡	* 6月4日(水)	ゆすはら・夢・未来館(梶原町)
中央東	* 6月16日(月)	大豊町総合ふれあいセンター
中央西	* 7月10日(木)	日高村社会福祉センター



スポーツをしたい方

○集え！競おう！ろうれんピック2014

* 10月8日(水) 春野総合運動公園 * 10月24日(金) 土佐西南大規模公園
[7種目] ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ワナゲ、フロッカー、シャフルボード、ダーツ
スポーツ吹矢

○ボーリング大会

* 11月15日(土) ボウルかつらしま(高知市)

○ソフトボール大会

* 10月18日(土) もしくは19日(日) 高知県立青少年センター(香南市野市町)

その他のイベントや大会等

○第3回元気ハツラツ交流会

* 8月28日(木) 高知市春野文化ホールピアステージ

○第54回高知県老人クラブ大会

* 11月7日(金) 県立ふくし交流プラザ(高知市)

○県老連女性委員会設立20周年記念大会

* 12月17日(水) 県立ふくし交流プラザ(高知市)



◆中四国リーダーブロック研修会

* 7月3日(木)～4日(金) 愛媛県

◆全国老人クラブ大会

* 11月13日(木)～14日(金) 大分県

◆四国老人クラブ大会

* 8月5日(火) 香川県

※日程は都合により変更する場合があります。

地域の活動

クラブ復活のきっかけは

サロンづくりから

〈須崎フレッシュクラブ〉

6年振りにクラブ復活を果たした「須崎フレッシュクラブ」。

会長の鎌倉智子さんが発起人となり、サロン活動を再開するために立ち上げました。

鎌倉さんは保育園を退職後、週1回近くの小学校旧校舎にて市社会福祉協議会運営の「城山ふれあいサロン」の世話人として約10年間携わっていました。

地域高齢者の憩いの場として親しまれたサロンでしたが、会場が使用できなくなり活動が存続できなくなりました。

サロン再開への思いが募る中、同じ福祉員であった谷脇さんに「一緒に老人クラブでサロンをやらないか」と声を掛けたことがきっかけとなり、仲間の津野さん、市川さん、佐々木さんが加わり60代を中心とした若いメンバー5名がクラブ役員として新しいサロンがスタートしました。

サロンのプログラムは事前に役員会を行い、色々な催しを企画し、筋トレ、ゲーム、歌など参加者が集まって楽しく触れあえるものを考えています。

演芸ではカラオケ機材をスナックから借りて

きてCD作成や出し物の衣装も手作りします。うらしま太郎やしばてんが登場したり観る者を驚かす趣向がたくさんあります。

当初の目的はサロン活動でしたが、市老連で行う社会奉仕の日の清掃や運動会や施設への慰問などへも参加し、今では活動の幅も広がっています。

また会員を増やす努力もかせません。知り合いには常に声をかけ、「もう少し年がとってからでもいい」と断られることもありますが、諦めず勧誘しています。

今では口コミで一人増え二人増えて当初会員数の40名が現在78名に増員となり、須崎地区に根づいてきています。

これからも皆に支えられながら、クラブづくりをしていくと目を輝かせて語ってくださいました。



左から津野さん、鎌倉さん、谷脇さん、市川さん



サロンでのしばてん踊り

安芸市老連若手委員会

地引網交流会

平成25年11月12日、安芸市老連若手委員会の主催による「地引網交流会」が芸西村琴ヶ浜で開催されました。会員になっていない人にも声をかけ参加者約60人で行ないました。羽釜での炊き出し準備やバーベキューコンロの仕度は参加者が各々手伝い準備が完了しました。

昼前にいよいよ網が上がって、サゴシ、アジ、マイカ、銀ブクそしてサワラも1本。

ピチピチと活きの良いよく跳ねる魚。

料理長の濱口副会長が手際よく魚をさばき刺身にして皿に盛り、バーベキューコンロでは肉や差し入れの野菜が焼きあがり食べごろに。

一同大満足の一日でした。

(安芸市老連若手委員長 有光忠昭)



ねんりんピックよさこい高知2013

「地域文化伝承館」

平成25年10月26日（土）から29日

（火）の4日間、「長寿の輪 龍馬の里で ゆめ交流」をテーマに、高知県内10市6町1村を会場に「第26回全国健康福祉祭こうち大会」（ねんりんピックよさこい高知2013）が開催されました。

老人クラブでは、26日から28日まで3日間、「地域文化伝承館」を開催。常陸宮殿下・同妃殿下をはじめとする多数の来賓・来館者をお迎えして、高齢者の知恵や技術、日頃の活動の成果を披露し、同世代や他世代の人たちとの交流を深めました。

熱い3日間のステージ

ステージでは3日間で48団体が出演し、めったに見ることできない伝統芸能や練習を重ねた創作活動で会場はお囃子などが鳴り響き、熱気に包まれました。



コスモスクラブ大方（黒潮町）



土佐市老人クラブ連合会



リフレッシュ歌謡体操クラブ(宿毛市)



本川神楽保存会(いの町)

四国3県からの出演協力

四国3県からも出演協力をいただきました。徳島県の阿波人形浄瑠璃は子どもたちの気持ちの入った人形操作に浄瑠璃の世界に引き込まれました。

愛媛県の愛治ちんどんクラブは一座のコミカルな踊りと歌で会場中大爆笑になりました。香川県の讃岐郷土芸能は三味線、尺八、太鼓などに合わせた華麗な舞で観客を魅了しました。各県とも特色あるステージで会場を大いに盛り上げていただきました。



すだち座
(徳島県)



愛治ちんどんクラブ
(愛媛県)



丸亀市城北地区老人クラブ連合会第八クラブ
(香川県)



しめ縄作り(四万十市)



ちぎり絵 (いの町)



大人気の出展体験ブース

出展ブースでは、フラフや土佐鳳やパッチワーク、折り紙、ちぎり絵などが美しく装飾され、華やかな出展ストリートになりました。

体験コーナーでは子どもからご年配の方まで幅広い年齢層の方が、熱心に体験し、完成した品をうれしそうに見せあつて、おみやげに持って帰られていました。



貝殻細工 (黒潮町)



昔あそび (南国市)



曲げわっぱ (馬路村)



折り紙 (高知市)



パッチワーク (東洋町)



備長炭、民具など (室戸市)

裏方で支えてくれた

運営スタッフ

運営スタッフには若手委員、女性委員や高知市老連、そして遠方より熊本県老連事務局の西村さんもお手伝いいただき、約50名がパンフレット配り、ステージ進行、お弁当配り、清掃などを行いました。

各班では自主的に打合せを行ない、翌日の申合せや反省点を確認し、素晴らしいチーム連携がとられていました。



次期開催県は栃木県老連黒田会長に地域文化伝承館旗が引き継がれました。

10月4日～10月6日(月)までの3日間「栃木県庁・議会議事堂1Fロビー」を会場に開催される予定です。

みなさんの激励・応援をお願いいたします。